



# むさしだい

学校だより 4月号  
令和6年4月8日  
中野区立武蔵台小学校  
校長 若菜 康史

## 笑顔があふれる学校を目指して

校長 若菜 康史

10年ぶりの遅い春の訪れということを感じさせるように、桜の開花も4月になってから一気に咲き進み、満開となりました。今日から、令和6年度の新学期。この3月、76名の卒業生が武蔵台小学校を巣立ち、新たに69名の新1年生を迎え、全校児童528名、17学級で、武蔵台小学校の今年度の教育活動が始まりました。

まず、新1年生の保護者の皆様に心から小学校入学のお慶びを申し上げます。小学生生活の出発に当たり、お子様の成長に大きな期待を寄せられていることと存じます。子どもたちにとっては初めての学校生活です。不安と緊張の中にも喜びで胸が膨らんでいることでしょう。早く学校生活に慣れ、毎日の学校生活が喜びと楽しさに溢れたものであってほしいと願います。また、それぞれ1学年ずつ進級した子どもたちの保護者の皆様、おめでとうございます。子どもたちは、この新しい学年で出会いに期待し、様々な目標を抱いていることと思います。武蔵台小学校の教職員及びスタッフは、子どもたちが日々登校することを楽しみに思える学校にできるよう全力を傾ける所存でおります。よろしく願いいたします。

そして、今年度から、北中野中学校を中心としたコミュニティスクールとして教育活動を進めていきます。連携もこれまで以上に充実させていきます。北中野中学校、武蔵台

小学校、上鷺宮小学校、かみさぎ幼稚園が連携していくのですが、学習に関わりを深め、三校一園が北中ファミリーのようにつながり、地域愛を育てていきます。例えば、これまで行ってきた合同防災訓練の早い時期の実施の見直しや中学生による夏季休業日の学習支援の実施など、これまで行ってきた6年生の学校訪問などだけではなく、関わりをより深めていけるよう進めて参ります。

それからの学校は、子どもたちが自ら考え、実現できる力を付けることを大切にしていきたいと考えています。昨年度児童に向けたアンケートで児童がやってみたいことの上位は、

- 校内でみんなで楽しめるお祭りをやってみたい (約40人)
- 季節の行事をみんなで楽しみたい (約20人)
- 人と関わる行事や授業をしたい (地域の人たちと関わる行事、縦割り班行事) (約20人)
- 運動に関係することをやりたい (約50人)

でした。こういったことを実現するために、児童が主体性をもって行動できる力を育成することを大切に参ります。

武蔵台小学校は新たな職員も迎え、これまで以上に学校と家庭と連携し、よりよい関係をつくりながら教育活動を進めて参ります。

どうぞよろしく  
お願いいたします。



学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
計	69	81	89	90	93	106	528人
学級数	2	3	3	3	3	3	17学級